

1. よい会社をめざす
2. よい経営者になろう
3. よい経営環境をめざす



9
2023 September



CONTENTS

- びわ湖かがやきカンパニー 株式会社ひこねスカイアドベンチャー 2
- 第32回滋賀県経営研究集会 開催概要 4
- 第32回滋賀県経営研究集会 基調講演要旨 5
- 第32回滋賀県経営研究集会 分科会報告要旨 6
- 中同協第55回定時総会in埼玉 7
- 共育・求人委員会オープン研修会 7
- 理事会だより・お知らせ 8

同友遠近

経営研究集会とは、何のために開催するのか？ ずいぶんと昔に先輩会員の方に伺ったことがありますが、全県下開催の行事では、新春例会や定時総会があります。わざわざ動員してまで全県行事を開催する意味があるのか？ という疑問があったからです。おおぜいの会内外の方々に参加いただくのであれば、また、地元ゲストさんを多く迎えるのであれば、地元支部のビッグ例会でもいいのではないかと、私も思いました。しかし、その先輩会員さんのご意見は全く意外なものでした。曰く「定時総会のような定期的な催しだけではなく、中同協主催の全研(中小企業問題全国研究集会)のような、経営課題ごとのテーマで分科会を設けて、地元の同友会内外の経営者の経営課題解決の糸口としてもらうための取り組みである」と。さらに「中同協の全研のような大規模な勉強会を定期的に開催することで、全国行事をも誘致できる組織にするための取り組みである」ということ。全国行事の誘致というのは、結果として全国の経営者を地元「学び」に「気づき」を得てもらい、同友会の仲間を増やし、同友会会員の学びの拡大に繋げるという狙いがある、と教わりました。▼各支部での例会も経営研究集会も地元企業の経営課題の掘り起こしに繋がっているのか、同友会を知らない経営者に「自社の経営課題解決のヒントになるかも」と思ってもらえる、魅力ある学びの場創りとなっているのか。同友会が仲間を増やすのは何のためか？ 全県行事の開催は何のためか？ を改めて考え直すことも重要ではないでしょうか。(乃木口)

理事会だより

と き 2023年8月4日(金) 15:00~17:00 ところ クサツエストピアホテル 議長 七黒
出席者 永井・青柳・蔭山・七黒・上田・小田柿・加賀山・笠井・北川・嶋田・田中・寺田・中川・中野・濱本(石川代理) 松崎・三峰・宮川・安井・廣瀬・奥村 オブ) 八谷・大原・岩下 計24名

1. 永井代表理事より「経営研究集会の会員参加率は25%で145名でした。このような行事に会員の4割5割があたり前のように参加し学び合いが出来る同友会の組織づくりをめざしましょう」と挨拶されました。以下()内は担当理事名
2. 報告事項: ①第53回中同協定時総会in埼玉の感想(青柳他) ②公明党滋賀県議団との政策懇談会(上田) ③第2回財務部の結果(インボイス、一般社団法人化)(永井) ④第32回滋賀県経営研究集会の参加結果(七黒) ⑤青年経営者全国交流集会in広島の参加要請と青全交in滋賀の状況(三峰) ⑦各委員会、部会報告(参加理事より)
3. 承認事項: 入会1名、退会2名の提案(奥村)があり承認。会員数589名。
4. 協議・審議事項
 - 1) 第19回近畿圏青年部合同例会in滋賀を滋賀同友会行事と位置づけることになりました(三峰)
 - 2) 会勢640名達成に向けて会員増強月間に会員拡大デーを設定することになりました(嶋田)
 - 3) 次回理事会
2023年度第7回理事会
と き: 9月6日(水) 15:00~17:30
会場: キラリエ草津

新会員ご紹介

第5回理事会にて承認されました。(敬称略・順不同)



神谷 伸顕

(株)日新ダイヤモンド 代表取締役
〒520-1621 滋賀県高島市今津町今津1572
TEL 0740-22-2415
事業内容: ダイヤモンド切削工具の製造及び販売
紹介者: 板持 文子 所属: 高島支部

滋賀同友会の皆様へ、アメリカで23年の駐在経験と3社での社長経験を持つ私は、会社の立て直しや広告宣伝、IT、営業、経営、企画などが得意です。高島市を盛り立てる為に、同友会の皆様と一緒に頑張ります。

滋賀同友会11月県例会/近畿圏青年部合同例会ご案内

【開催スローガン】

大一大万大吉

～今ココで決めて踏み出すあなたの～

【日 時】2023年11月18日(土)
【時 間】14:30~20:00
【会 場】びわ湖大津プリンスホテル
【参加費】例会 参加: 4,000円
懇親会参加: 9,000円
【定 員】400名



日本では長時間労働者の割合が19.5%(英国11.5%)と比較的高いにもかかわらず、2時間当たりの生産性が49.5\$(英国69.3\$)と他国と比較して伸び悩んでいる傾向があります。この原因の一つとして考えられているのが、従業員に対する健康への投資(人的資本に対する投資)です。日本における人的資本への投資割合は、米・英国と比較すると約3倍の差があるといわれています。これは、日本企業における投資のほとんどが有形資産(機械や工場などの実物的な生産設備)に対して行われており、無形資産(ソフトウェア・組織改革・人的資本)の割合が世界的にみても少ないためだと考えられています。

シリーズ健康経営を学ぶ(第1回) 健康経営とは？

健康経営とは、このように日本企業の投資傾向を見直すために、経済産業省が旗揚げ役となつて推進する「健康経営」であるといえます。そのため、健康経営の考え方のひとつは、従業員への健康保持・増進の取り組みを「福利厚生」の観点だけでなく「将来的に業績や企業価値を向上させる投資」として捉え、マネジメントする経営者の視点が求められます。健康経営に取組む経営者は、従業員の健康リスクと生産性の損失の関係を捉えておく必要があります。とくに先進的に健康経営に取り組んでいる企業では、自社独自の健康指標と生産性指標が作成されており、年度や上半期・下半期ごとにモニタリングできる体制の整備など、多くの工夫がなされています。

(株)イヴェア代表取締役社長 五十棲 計



スタッフはさまざまな趣向を凝らし、短時間で子どもたちの懐に入り、チャレンジの選択を手助け。終了後、子どもたちや先生から手紙が届くことも。

散して生徒さんを受け入れられるように、ピエリ守山(2015年)にもアスレチック施設を立ち上げました。

私は茨城県出身ですが、20歳頃からスノーボーダーとして長野県を拠点にしていました。



「仕事自体は決して楽ではないが、長い間働いてくれているスタッフが多い」と鈴木さん。シーズンオフは、県外施設の応援や、希望を出して営業職に就く社員も。

「経験豊かなスタッフ」「培ってきたノウハウ」が強み 団体旅行の全国展開を目指して 今後の展開とは。

鈴木 ひこねスカイアドベンチャーの立ち上げ当初は、まだフューチャーアスレチックが珍しい時代でした。遠方からの来場者も多かったのですが、この数年で全国的に同様の施設が次々と立ち上がっています。



滋賀県彦根市古沢町278-9 TEL:0749-26-1793 https://hikonesky.com/

同友会に入ったきっかけ 滋賀銀行さんがきっかけですが、大洋産業・小田柿さん、松尾バルブ工業・松尾さんにもお話をうかがいました。



株式会社 ひこねスカイアドベンチャー びわ湖かがやきカンパニー vol.146 彦根のまちを見下ろしながら、アスレチックやジップラインが楽しめるひこねスカイアドベンチャー。代表取締役の鈴木知秀さん(滋賀県中小企業家同友会北近江支部彦根ブロック)にお話を伺いました。 [取材/有限会社ウエスト 2023年6月28日]



彦根を一望できる爽快なジップライン。

「アスレチックで「冒険教育」手をつなぎ、支えあい 協力する心を育む 営業状況について教えてください。」

大坂からの 修学旅行先として誘致 滋賀県にアスレチック施設を立ち上げた経緯、鈴木代表のこれまでとは。

Honki 「想いをカタチに」企業の未来を考える会社です。 Honki

株式会社 PRO-SEED 機械に息(いのち)を吹き込む 一回ロボット・プログラミングを学ぶー 無料体験会 開催中!!

情熱的な超リーダーをめざして！ 第32回滋賀県経営研究集會に222名が集う。

～7月は「中小企業魅力発信月間」7月20日は「中小企業の日」～



第32回滋賀県経営研究集會が「中小企業の日」の7月20日（木）13時からびわこ大津プリンスホテルにおいて「情熱的な超リーダーへ」をテーマとして開催され、222名が参加しました。まず初めにオープンセレモニーとして、ご来賓の滋賀県商工観光労働部長の林毅様、大津市産業観光部次長の川島英和様よりご祝辞をいただきました。

未来を拓く！！超リーダーとしての役割」をテーマに、兵庫同友会代表理事、(株)イーエスプランニング代表取締役の藤岡義巳氏による基調講演が行われました。その後、3つの分科会に分かれて事例報告とグループ討論が行われました。

平田憲市郎氏より、第3分科会「思いが変われば行動が変わる。行動が変われば会社は良くなる。」人を生かす経営の実践とは」をテーマに、広島同友会元副代表理事の日鐵鋼業(株)代表取締役 能登伸一氏より、それぞれご報告いただきました。続いて第二部の懇親会には124名が参加し、2日の学び合いの振り返りと交流が盛大に開催されました。

締役 中村 聡
ずえ氏より、
第2分科会は「花業界のジャイアン人の生かし方を知る」「活かす」ではなく、人が「生きる」事業モデルの実践」をテーマに佐賀同友会代表理事で(株)クラベル・ジャパン代表取締役社長

ご来賓の皆様 (敬称略・順不同)

名前	団体名	お役職
林 毅	滋賀県商工観光労働部	部長
川島 英和	大津市 産業観光部	次長
中嶋 毅	滋賀県立大学	理事
秋山 茂也	聖泉大学	学生課長
村木 裕二	(株)日本政策金融公庫 大津支店	中小企業事業統括
岩崎 哲雄	滋賀中央信用金庫	専務理事
加藤まなみ	京都信用金庫	理事
池内 正博	日本労働組合総会連合会滋賀連合会	事務局長
坂田 広志	日本労働組合総会連合会滋賀連合会	オルガナイザー

基調講演 要旨

テーマ「情熱が生む力で未来を拓く!!」

報告者 藤岡義巳氏 (株)イーエスプランニング代表取締役・兵庫同友会代表理事



また、積極的に行政施策を経営に取り入れ、企業のブランディングを進めました。

経営者の仕事。「粗利を5%変える」のは経営者の能力だと強調されます。

「減収では人は育たない」

経営指針書は人材育成書。社員に向けて書く。指針書を見た社員が、自分の人生がこれから先どうなるかを見えるものにする。とが大切。減収では社員は育たない。社員さんとは泊研修で「わが社で働いて幸せになれるのか」をテーマに討論。経営理念を掲げた限り、今日の行いが理念の実現につながっているのか？と問いかけ、社員が自分の人生と向き合った時「この会社に残ろう」と思ってくれるような会社を目指しています。

「地域や仲間のために」

阪神淡路大震災の後、兵庫同友会の幹部の会社でも倒産が相次ぎました。そこから、兵庫同友会では企業づくりに力を入れます。



(株)イーエスプランニングは、もとも設計・建設提案（不動産の有効活用）業でしたが、阪神淡路大震災を機に、経営改善の土地活用コンサルディング会社、周辺産業である駐車場経営を立ち上げ、現在では神戸・大阪・姫路の駐車場運営相談、兵庫県No.1の駐車場運営実績を誇っております。

兵庫同友会で「2つ目の井戸を掘れ」と学び、第二創業。厳しい状況が見えてきたら、磨く・掘る、既存事業の隣接を攻める。新しいサービスを提供する、ということ。同社の事業ドメインは「地主さんの問題解決をする」。そして「50年続く仕事をしよう」と、新卒採用にも取り組まれます。

不動産のことなら
何でもご相談ください

お問い合わせはフリーダイヤル 0120-73-6490

株式会社ピアライフ 大津市衣川一丁目18番31号 mail: info@pialife.co.jp
電話 077-573-6490 FAX 077-573-6491 営業時間 10時～18時 定休日 毎週水曜、第一三火曜

LIXIL不動産ショップ
ピアライフ

売買 賃貸 建築 開発 リフォーム

お問い合わせはフリーダイヤル 0120-73-6490

株式会社ピアライフ 大津市衣川一丁目18番31号 mail: info@pialife.co.jp
電話 077-573-6490 FAX 077-573-6491 営業時間 10時～18時 定休日 毎週水曜、第一三火曜

渡辺工業は、環境を考えた工業用塗装で日本のものづくりを支える会社です

塗装を中心に加工から組み立てまでを一貫対応

私ども渡辺工業は、創業90周年を迎えた実績と信頼により培われた技術とノウハウを用いて、短納期・小ロット・工場内塗装請負など、ご要望に合わせた納品体制により、お客様の生産活動をバックアップいたします。

- 工業塗装**
 - 工業塗装
 - カチオン電着塗装
 - 粉体塗装
- 金属加工**
 - パイプ加工技術
 - 板金加工
 - 溶接加工
- アッセン工程**
 - 一貫生産で短納期
 - 多品種少ロットに対応
 - 複雑な注文でも注文書1枚でOK

株式会社 渡辺工業 Watanabe Kogyo Co. Ltd.
本社・本社工場(新築工場+加納工場) 〒526-0841 滋賀県長浜市新栄町655番地
TEL:0749-62-7121 FAX:0749-64-1557
https://watanabe-kogyo.co.jp

第1分科会 報告要旨

経営者の覚悟が社風を変える

「ダイバーシティーから見えてきた事」



(有)エス・ケイ・フーズ 取締役 中村 小づえ 氏 (長崎同友会 代表理事)

中村氏は1995年に社長であるご主人と共に創業。マクドナルドを長崎市内で12店舗経営され、正社員20名、クルー510名で「100人100通りの働き方を実現」するレインボー企業をめざされています。

障がい者雇用のきっかけは、他店の視察で2001年に洗い物とゴミ出し、掃除をする障がい者と出会ったこと。6年後にその人に再会したとき、仕事の幅を格段に広げ戦力になっている姿を見て、「障害があるからできない」と思い込んでいた中村さんは衝撃を受けました。

そして、すべての人を平等に育てられる経営者になろうと決意して始められました。障がいがあるから何もできない、と決めつけているのは雇用者自身の心が「障害」となっていること、彼らにも(だからこそ)できることが数

多くあること、教育の場を整え時間をかけて成長を見届けることの喜びを、時には涙を流しながら報告いただきました。経営者自身が覚悟をもつて、障がい者雇用に踏み切ることの重要性をお話いただく中で、長崎同友会でダイバーシティー委員会の立ち上げの際も、最初は理解を進めることが難しかったこと、しかし、あきらめずに周囲に働きかけることで、今では誰もが深い理解のもと先進的な活動を進められていることを報告いただきました。

最後に、ダイバーシティーのある職場環境をつくる上で最も大切なことは、経営者自身が従業員の可能性を信じ続け、どうすれば一緒に成長できる空間をつくることができるかを考え続けることだと教えていただきました。



(広報委員 五十棲記)

第2分科会 報告要旨

花業界のジャイアン 人の生かし方を知る

「活かす」ではなく、人が「生きる」事業モデルの実践へ



(株)クラベル・ジャパン 代表取締役社長 平田 憲市郎 氏 (佐賀同友会 代表理事)

平田氏は大学卒業後、北海道の市場に就職したあとに家業の生花業へと戻ります。父である前社長から事業承継をしたものの、得意先の倒産による連鎖倒産の危機を迎えました。家業である生花業は、母の日をメインとする春先が一番の稼ぎ時で、それ以外はほぼ売上が少ない業界であり、その資金繰り、生産スケジュールに苦勞しながらも、多くの受賞歴や大口との契約を手に入れることに成功し、なんとか事業を継続できるように奮闘します。

しかし、売り上げは伸びるものの利益は残らず、大口契約への依存を減らすため、花の付加価値を上げる試みや直接消費者に届ける方法にシフトチェンジ。生花を卸すだけでなく花を使った商品開発なども行い、売り上げは徐々に回復していきます。



(広報委員 松井記)

第3分科会 報告要旨

想いが変われば行動が変わる。行動が変われば会社は良くなる。

「人を生かす経営の実践とは」



日鐵鋼業(株) 代表取締役 能登 伸一 氏 (広島同友会 元副代表理事)

日鐵鋼業は、広島県福山市で鋼材販売やレーザー切断、ガス溶断、鋸切断、溶接機械加工等を行っています。能登氏は専務時代に広島同友会福山支部に入会。その頃の日鐵鋼業は、社内は暗く、唾エタパコで仕事をし、社長は自宅で社員の悪口を言い、社員同士の会話がなような会社でした。能登氏は同友会の例会で気づいたことを少しずつ真似るようにされます。すると、自身の勤務姿勢が変わります。工場内で時報のチャイムを鳴らしたり、社員にヘルメットを支給しました。タバコの吸殻を自ら拾って、唾エタパコを禁止しました。

福山支部の支部長時代に「企業内総幸福」を宣言。その実践に向けて「日鐵総幸福の三原則」をはじめられます。①会社の見える化。②聞くコミュニケーション(個人面談を3回)を続けること。③いい意見が出る



V(ビジョン)&HW(ハードワーク)・・・成果は、指針書と社員のやりがい。と説かれました。(広報委員 川邊記)

中同協第55回 定時総会 in 埼玉

企業づくりの王道を学ぶ

7月13日(木)～14日(金)に「今こそ同友会理念の実践で地域と中小企業の未来を創り上げよう」をスローガンに中同協第55回定時総会が埼玉で開催され、47都道府県同友会と中同協から約1200名が参加。滋賀同友会からは水野代表理事、永井代表理事をはじめ12人が、「自主民主連帯の精神」の深い意味を自社経営へどのようにいかすか、同友会会員の育成と組織づくり、地域再生の分科会などに参加して学び合いました。二日目はすべての議案を承認。中山中同協幹事長より①経営者の姿勢と責任を意識しての行動②自主民主連帯の精神の深い意味を理解し社風にする③地域活動に参加し地域課題の解決に取り組むことが企業づくりの王道であることとめられました。



7月28日(金)18時半より21時まで、共育求人委員会オープン研修会が開催されました。京都と滋賀同友会の合同開催となり、京都経済センターとZOOM合わせて67名が参加。「人生を過ごす価値のある会社になりたい」をテーマに、川中英章氏(株)EVENTOS代表取締役、中同協共同求人委員長よりご報告頂きました。川中氏は新卒採用を始めてからの10年間、共同求人でのみ人材を採用してこられました。求人活動を通じて自社の魅力をもっと伝えたい、社員をもっとよくしたいという思いから、社員の自主性が育まれると強調。やりがいがあり、未来に希望の持てるところ(地域)に若者は集まる。夢



(ビジョン)実現のパートナーを募ることで、共同求人活動について熱くお話しくださいました。

株式会社 七黒

期待を超える 豊かな空間を創造

仮設足場工事全般

本社、資材センター：滋賀県高島市新旭町新庄700番地

お問い合わせは tel: 0740-20-1398 email: shichikuro@kk-shichikuro.com

SHIGA KENKI 滋賀建機グループ

滋賀建機株式会社 TEL: 0749-42-8668

滋賀基礎工業株式会社 TEL: 0749-37-3282

エスケイビルド株式会社 TEL: 0749-37-3949

エスケイ運輸株式会社 TEL: 0749-37-8522

戸狩温泉スキー場株式会社 TEL: 0269-65-2359